

母性看護学・助産学教室年報 No. 1

Activity Report on Department of Midwifery and Women's Health

平成 14 年度

2002.6.16-2003.3.31

東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻
母性看護学・助産学分野

Department of Midwifery and Women's Health,
Division of Health Sciences & Nursing,
Graduate School of Medicine, The University of Tokyo

目 次

1. はじめに	1
2. 研究業績	1
(1) 原著・報告	
(2) 総説・解説など	
(3) 著書	
(4) 報告書	
(5) 学会発表	
3. 研究活動	2
(1) 抄読会	
(2) 研究プロジェクト	
4. 教育活動	3
(1) 学部講義	
(2) 学部実習	
5. 学内外での活動	4
(1) 委員会活動	
(2) その他	
6. 教室日誌	5
7. 教室員名簿	6
8. 関係者一覧	6

1. はじめに

母性看護学・助産学分野は、平成14年6月16日春名講師の着任によって開始された。10月16日に助手1名が採用されて活動が開始した。平成14年度の構成員は、講師1、助手1、非常勤講師2名、時間雇用事務員2名であった。

2. 研究業績

(1) 原著・報告

(2) 総説・解説など

(3) 著書

(4) 報告書

(5) 学会発表

永田智子，木村まりえ，大島浩子，鷺見尚己，春名めぐみ，村嶋幸代
退院支援の現状に関する全国調査—退院支援部署に焦点を当てて—
第22回日本看護科学学会学術集会，東京都 東京国際フォーラム，2002年12月6日～7日

永田智子，木村まりえ，大島浩子，鷺見尚己，春名めぐみ，村嶋幸代
退院支援の現状に関する全国調査—退院支援部署を有する病院の特徴に焦点を当てて—
第40回日本病院管理学会学術集会，福岡県 北九州国際会議場，2002年11月1日～2日

村山洋史，春名めぐみ，村嶋幸代
地域保健事業の継続と発展の仕組みとその要因
第61回日本公衆衛生学会総会，埼玉県 大宮ソニックシティ，2002年10月23～25日

都筑千景，春名めぐみ，村嶋幸代
集団健診方式による1歳6ヶ月児健診と事後フォローにおける保健師の役割
第49回日本小児保健学会，神戸市 神戸国際会議場，2002年10月10日～12日

春名めぐみ，村山洋史，村嶋幸代
地域母子保健事業の発展要因と保健師の役割
第49回日本小児保健学会，神戸市 神戸国際会議場，2002年10月10日～12日

3. 研究活動

(1) 抄読会 (毎週火曜日・地域看護学の抄読会へ参加)

平成 14 年度, 抄読会において紹介された文献および紹介者は以下の通りである。

前期 2002.4/16～ 7/9, 後期 9/17～ 2003.2/11

月 日	担当	内容
6月17日	岡本有子	M2 修士論文経過報告
6月25日	村嶋幸代	地域看護「診断」に向けて
7月2日	Louice C: 錦戸	Comparison of the home care system for the elderly in Japan and Korea: Towards an advanced home care system. J Korean Academy of Nursing; 31(7), 2001.
9月17日	錦戸典子	話題提供: 産業看護における研究と課題
9月24日	M2	M2 修士論文経過報告
10月1日	大島浩子 吉岡京子	M2 修士論文経過報告
10月15日	横山 梓 C: 錦戸	Cowen PS. Reed DA. Effects of respite care for children with developmental disabilities: evaluation of an intervention for at risk families. Public Health Nursing; 19(4):272-83, 2002.
	永田智子	話題提供: 全国の病院における退院支援の現状に関する調査: 結果報告
10月22日	竹内奈緒子 C: 田口	Marit S Jordhoy, Peter Fayers, Turi Saltnes, et al.: Palliative-care intervention and death at home: a cluster randomized trial. THE LANCET 356, 888-893, 2000.
	Louice	話題提供: Health Promotion Programs for the Elderly in Collaboration / Partnership with Faith Communities.
11月5日	本田亜起子 C: 横山	Mahoney JE, et al: Problems of older adults living alone after hospitalization. Journal of General Internal Medicine; 15(9): 611-619, 2000
	春名めぐみ	話題提供: 妊婦・褥婦の日常生活活動評価における ICF の活用に関する研究
11月12日	征矢野あや子 C: 竹内	The effect of acute illness on ADL decline over 1 year in frail older adults with and without cognitive impairment. Journal of Gerontology; 57A(7), M449-M454, 2002.
	小安美恵子	話題提供: 乳児との関わり方における理想的な役割モデルを示す人の影響
11月19日	大島浩子 吉岡京子	M2 修士論文経過報告
11月26日	村嶋幸代	高齢者の家族における介護の肯定的認識と生活の質 (QOL) 生きがい感および介護継続意思との関連: 続柄別の検討. 日本公衆衛生雑誌, 49(7), 660-671, 2002.
	田口敦子	話題提供: ヘルスプロモーションを推進する住民組織への保健師の支援プロセス

(2) 研究プロジェクト

春名めぐみ

地域ケアにおける ICF(生活機能・障害・健康の国際分類)の活用に関する研究

平成 14, 15 年度科学研究費補助金 若手研究 (B)

福岡秀興, 江指隆年, 佐藤七枝, 福永哲夫, 北 潔, 種田行男, 浜岡隆文, 田中秀高, 石崎優子, 春名めぐみ, 小安美恵子, 鈴木信夫, 二川 健, 滝沢登志雄, 松井典子, 細井孝之, 柴原 進, 金 昌宣, 石飛裕美, 藤田雅代, 須藤達郎, 平田由紀子, 塚本浩子, 赤松幹樹

20 日間のベットのレストが惹起する骨, Ca, 脂質・糖代謝, 筋肉, 免疫系および身体反応の集学的研究 平成 14 年度 宇宙開発事業団日本宇宙フォーラム有人研究

4. 教育活動

(1) 学部講義

1) 母性看護学 3 年後期 I (2 単位)

担当: 春名めぐみ, 小安美恵子

高橋真理 (非常勤講師: 北里大学看護学部 教授)

目的: 人間のライフサイクルの中で生殖に関与する期間のうち、妊娠、分娩、産褥各期を中心に、その基礎と健康問題のアセスメント及び看護の計画、実施、評価法を学習する。

なお、母性看護学は 3 年後期に 1 単位と 4 年前期に 1 単位を予定し、3 年次では基礎的理解を中心に行う。

参考書: 系統看護学講座 母性看護学 [1] [2]

講義スケジュール

日程	講義題目	担当
10 月 21 日(月)	母性看護学概論, 人間の性と生殖・性機能, 母性 妊娠期の看護—正常妊娠の経過と妊婦の看護	春名
10 月 28 日(月)	分娩期の看護—分娩の経過と産婦の看護	小安
11 月 11 日(月)	産褥期および新生児期の看護	高橋

2) 母性看護学 4 年前期 I (2 単位)

担当: 春名めぐみ, 小安美恵子

三宅はつえ (非常勤講師: もものみ助産院・出張開業助産師)

高橋真理 (非常勤講師: 北里大学看護学部 教授)

目的: 3 年後期と同様の目的のもとに、4 年次では保健指導のためのアセスメントや臨床実習への取り組み等を中心に行う。

参考書: 系統看護学講座 母性看護学 [1] [2]

講義スケジュール

日程	(場所)	講義題目	担当
10月8日(火) 9:00~12:10	(N101)	自然出産と助産師の仕事	三宅
10月10日(木) 9:00~12:10	(S102)	妊娠の生理学的特徴とケア技術	春名
13:00~14:30	(N101)	分娩, 産褥, 新生児のケア技術	
H15.			
1月6日(月) 9:00~		母性看護学学内演習	高橋 小安, 春名

3) 看護学の基礎と展開 (総合科学: 人間・環境一般)

対象: 駒場学生

担当: 村嶋幸代, 春名めぐみ

期日・内容: 平成14年6月6日

内容: 少子高齢社会における助産の役割

(2) 学部実習

母性看護学実習 (2単位)

対象: 4年生12名

担当: 春名めぐみ, 小安美恵子

吉原祐子 (非常勤実習補助: 助産師)

目的: 妊婦、産婦、褥婦および新生児とその家族を理解し、対象に応じた看護を実践できる知識・技術を養う。

期間: 後期Ⅱ-2 平成15年1月7日~1月23日

実習施設: 東京大学医学部附属病院

新入院棟3階南 女性診療科・産科病棟・NICU

女性診療科・産科外来

実習時間: 褥室病棟実習 8:00~15:00

新生児室 8:00~15:00

外来・NICU 見学実習 8:30~15:30

5. 学内での活動

(1) 委員会活動

春名めぐみ (平成 14 年 6 月～)

助産学教育課程開設準備担当

教育委員

カリキュラム委員

平成 13 年～

平成 14 年 4 月～

平成 14 年 4 月～

小安美恵子 (平成 14 年 10 月～)

看護学実習要綱作成担当

平成 14 年度東大シンポジウム 実行委員

平成 14 年 12 月～平成 15 年 2 月

平成 15 年 2 月

(2) その他

東京医学会第 2303 回集会開催

日時：平成 14 年 11 月 8 日 (金) 午前 10:00～12:00

場所：東京大学医学系研究科・教育研究棟 13 階 第 4・5 セミナー室

演者：余 善愛 (Yeo, SeonAe), RNC, Ph.D.

(所属) The University of Michigan, School of Nursing

演題：妊娠中の定期的運動と妊娠中毒症の関係：A Phase II Clinical Trial

6. 教室日誌

2002 年	6 月 16 日	春名めぐみ 講師就任
	8 月 1 日	鎮目麻未 事務員, 佐々野由佳 事務員 採用
	8 月 5 日	医学部 3 号館 基礎看護学教室で間借り
	9 月 26 日～28 日	医学部 5 号館 105 号室へ移転
	9 月 30 日	佐々野由佳 事務員 退職
	10 月 8 日～10 月 10 日	母性看護学 (4 年) 講義
	10 月 16 日	小安美恵子 助手就任
	10 月 17 日	森 美恵 事務員 採用
	10 月 21 日～11 月 11 日	母性看護学 (3 年) 講義
	11 月 8 日	東京医学会第 2303 回集会開催 演者：Dr. SeonAe Yeo
2003 年	1 月 6 日	母性看護学 (4 年) 学内演習
	1 月 7 日～23 日	母性看護学 (4 年) 実習
	2 月 17 日～18 日	東大医学部 外部評価
	2 月 20 日～21 日	東大シンポジウム
	3 月 1 日～30 日	ベットのレスト実験参加・母体体重管理調査
	3 月 17 日	医学部 5 号館 3 階へ移転
	3 月 24 日	送別会 (池之端「ホテルソフィテル東京」)
	3 月 31 日	鎮目麻未 事務員, 森 美恵 事務員 退職

7. 教室員名簿

<2002年度>

職名	氏名	勤務先 名称・住所
講師 2002.6.16～	春名めぐみ	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
助手 2002.10.16～	小安美恵子	同 上
非常勤講師 (学部) 2003.4～	高橋 真理	北里大学看護学部 〒228-0829 神奈川県相模原市北里 2-1-1
非常勤講師 (学部) 2002.10～	三宅 はつえ	もものみ助産院(出張開業) 〒306-0023 茨城県古河市本町 4-7-1-2-503
非常勤実習補助 (学部) 2003.1～2003.3	吉原 祐子	大屋クリニック 〒180-0022 東京都武蔵野市境 2-8-3
事務員 2002.8～2002.9	佐々野由佳	東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻母性看護学・助産学分野 〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
事務員 2002.8～2003.3	鎮目麻未	同 上
事務員 2002.10～2003.3	森 美恵	同 上

8. 関係者一覧

<2002年度>

氏名	勤務先 名称・職名・住所
武谷 雄二	東京大学医学部産科婦人科学教室 教授 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
堤 治	東京大学医学部産科婦人科学教室 教授 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
上野 仁子	医学部医学部東京大学附属病院 周産母子診療部 看護師長 〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1
影山 初子	愛育病院 看護部長 〒106-0047 東京都港区麻布 5-6-8
多田 モリヨ	稲田登戸病院 看護部長 〒214-0032 川崎市多摩区枳形 6-1-1
福岡 光子	福岡助産院 院長 〒131-0032 東京都墨田区東向島 4-32-9
杉山 富士子	黄助産院 院長 〒166-0016 東京都杉並区成田西 1-25-9
矢島 床子	矢島助産院 院長 〒185-0022 東京都国分寺市東元町 1-40-7
鈴木 秀子	のぞみ助産院 院長 〒228-0817 神奈川県相模原市御園 4-5-25

母性看護学・助産学分野年報	第1号
発行年月日:	2003年3月31日
発行責任者:	〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 母性看護学・助産学分野 春名めぐみ Tel & Fax. 03-5841-3396
